

サービスへの問い合わせ

プリンタサービスに問い合わせをする場合は、発生している問題、画面に表示されているメッセージ、問題を解決するためにすでに試みたトラブルシューティング手順について説明してください。

プリンタの機種とシリアル番号を調べておく必要があります。詳細については、プリンタの上部フロントカバーの内側に貼ってあるラベルを参照してください。

シリアル番号は、メニュー設定ページにも記載されています（⇒「メニュー設定ページを印刷する」）。

メモ：サービスに問い合わせる場合は、プリンタをすぐに確認できるよう、プリンタのある場所から問い合わせてください。

応答しないプリンタを確認する

プリンタが応答しない場合は、最初に以下のことを確認してください。

- 電源コードをプリンタおよび正しくアースしたコンセントに接続している。
- コンセントをスイッチやブレーカーなどでオフにしていない。
- プリンタを、サージ保護器、UPS、または延長コードに接続していない。
- コンセントに接続した別の電気装置が利用できる。
- プリンタの電源が入っている。
- プリンタケーブルをプリンタおよびホストコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続している。

これらをすべて確認した後、プリンタの電源を切って再び入れます。多くの場合、これで問題が解決します。

多言語 PDF を印刷する

症状	原因	解決方法
印刷できない文書がある。	文書に使用できないフォントが含まれている。	<ol style="list-style-type: none"> 1 印刷する文書を Adobe Acrobat で開きます。 2 プリンタアイコンをクリックします。 [印刷] ダイアログボックスが表示されます。 3 [画像として印刷] チェックボックスをオンにします。 4 [OK] をクリックします。

印刷の問題を解決する

症状	原因	解決方法
操作パネルに何も表示されないか、ひし形の記号のみが表示される。	プリンタの自己診断が失敗した。	プリンタの電源を切って約 10 秒間待ち、再びオンにします。 [自己診断を実行中] および [準備完了] メッセージが表示されない場合は、プリンタの電源を切ってサービスに問い合わせてください。
USB デバイスの使用時に [usb ドライブの読み取りでエラー] メッセージが表示される。	使用している USB がサポートされていないか、エラーが発生している。特定の USB フラッシュメモリデバイスのみサポートされています。	検証および承認済みの USB フラッシュメモリデバイスについては、プリンタの購入先に問い合わせてください。
ジョブが印刷できない。	プリンタのデータ受信準備ができていない。	印刷するジョブを送信する前に、[準備完了] または [電力節約] が画面に表示されていることを確認します。✔ を押してプリンタを [準備完了] 状態に戻します。
	指定した排紙トレイが満杯になっている。	排紙トレイにたまった用紙を取り除いてから ✔ を押します。
	指定したトレイが空になっている。	トレイに用紙をセットします。
	誤ったプリンタドライバを使用しているか、ファイルに出力している。	<ul style="list-style-type: none"> お使いのプリンタに関連付けられたプリンタドライバを使用しているかどうかを確認します。 USB ポートを使用している場合、Windows 98/Me、Windows 2000、Windows XP、または Windows Server 2003 のいずれかの OS 上で、Windows 98/Me、Windows 2000、Windows XP、または Windows Server 2003 互換のプリンタドライバを使用していることを確認します。
	内蔵プリントサーバーが正しく設定または接続されていない。	ネットワーク印刷の設定が正しいことを確認します。
使用しているインターフェイスケーブルが正しくない、またはケーブルがしっかりと接続されていない。	推奨インターフェイスケーブルを使用していることを確認します。しっかりと接続されていることを確認します。	
保持ジョブが印刷できない。	フォーマットエラーが発生した。	<ul style="list-style-type: none"> ジョブを印刷します (ジョブの一部のみ印刷される場合があります)。 ジョブを削除します。
	プリンタのメモリが不足している。	<ul style="list-style-type: none"> 保持ジョブのリストをスクロールし、プリンタに送信済みのその他のジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。
	プリンタが無効なデータを受信した。	ジョブを削除します。
ジョブの印刷に予想以上の時間がかかる。	ジョブが複雑過ぎる。	フォントの数と大きさ、イメージの数と複雑性、ジョブのページ数を減らして、印刷ジョブを簡素化します。
	[ページ保護] が [オン] に設定されている。	[セットアップ項目] で、[ページ保護] を [オフ] に設定します。詳細については『メニューとメッセージガイド』を参照してください。
ジョブが誤ったカセットまたは用紙に印刷される。	操作パネルメニューの設定が、カセットにセットされている用紙と一致していない。	プリンタドライバで指定した用紙の大きさと種類が、カセットにセットされている用紙の大きさと種類に一致していることを確認します。
印刷される文字が正しくない。	使用しているパラレルケーブルに互換性がない。	パラレルインターフェイスを使用している場合は、IEEE 1284 準拠のパラレルケーブルを使用していることを確認してください。
	プリンタがダンプリストモードになっている。	画面に [16 進トレース] と表示されている場合は、ジョブを印刷する前にダンプリストモードを終了する必要があります。プリンタの電源をいったん切り、再びオンにして、ダンプリストモードを終了します。

トラブルシューティング

症状	原因	解決方法
カセットがリンクしない。	カセットのリンクが正しく構成されていない。	<ul style="list-style-type: none"> • 用紙の大きさと種類の両方が、両方のカセットで同じであることを確認します。 • カセットの用紙ガイドが、用紙の大きさに合った正しい位置にあることを確認します。 • 大きさと種類の両方のメニュー値が、[用紙メニュー] で正しく設定されていることを確認します。 • 詳細については、「カセットをリンクする」または『メニューとメッセージガイド』を参照してください。
大きなジョブで丁合ができない。	丁合がオンに設定されていない。	<p>[仕上げメニュー] またはプリンタドライバから [丁合印刷] を [オン] に設定します。</p> <p>メモ：ドライバで [丁合印刷] を [オフ] に設定すると、[仕上げメニュー] の設定が変更されます。</p> <p>詳細については、『メニューとメッセージガイド』を参照してください。</p>
	ジョブが複雑過ぎる。	フォントの数と大きさ、イメージの数と複雑性、ジョブのページ数を減らして、印刷ジョブを簡素化します。
	プリンタに十分なメモリがない。	プリンタメモリまたはオプションのハードディスクを増設します。
予期せずに印刷が中断する。	ジョブがタイムアウトした。	<p>[セットアップ項目] で [印刷時間切れ] に大きな値を設定します</p> <p>詳細については、『メニューとメッセージガイド』を参照してください。</p>

オプションの問題を解決する

オプションの取り付け後にオプションが正しく動作しない場合、またはオプションが停止する場合は、以下の手順に従います。

- プリンタの電源を切って約 10 秒間待ち、再びオンにします。これで問題が解決しない場合は、プリンタの電源コードを抜いて、オプションとプリンタの接続状態を確認します。
- メニュー設定ページを印刷して、問題のオプションがインストールオプションの一覧に含まれていることを確認します。オプションが一覧に含まれていない場合は、取り付け直します (⇒「メニュー設定ページを印刷する」)。
- 使用しているソフトウェアアプリケーションでオプションが選択されていることを確認します。
Macintosh ユーザーの場合は、「セレクト」でプリンタが設定されていることを確認します。

以下の表に、プリンタのオプションと、それに関連する問題に対する対処方法を示します。この対処方法で問題が解決しない場合は、サービス担当者にお問い合わせください。

オプション	対処方法
カセット	<ul style="list-style-type: none"> • カセットがプリンタにしっかり取り付けられていることを確認します。 • 印刷用紙が正しくセットされていることを確認します。
両面印刷ユニット	両面印刷ユニットがプリンタにしっかり取り付けられていることを確認します。メニュー設定ページに両面印刷ユニットが表示されても、両面印刷ユニットに用紙が入るとき、または出てくるときに紙づまりが発生する場合は、プリンタに両面印刷ユニットが正しく取り付けられていない可能性があります。
フィニッシャ	<ul style="list-style-type: none"> • フィニッシャがプリンタにしっかり取り付けられていることを確認します。メニュー設定ページにフィニッシャが表示されても、用紙がプリンタから出てフィニッシャに入るときに紙づまりが発生する場合は、正しく取り付けられていない可能性があります。フィニッシャを取り付け直してください。 • オプションの排紙トレイに合った大きさの印刷用紙を使用していることを確認します (⇒「用紙サイズとサポート」)。
フラッシュメモリ	フラッシュメモリがプリンタのシステムボードにしっかりと接続されていることを確認します。
アダプタ付きハードディスク	ハードディスクがプリンタのシステムボードにしっかりと接続されていることを確認します。
赤外線アダプタ	赤外線通信が停止した場合、または開始されない場合は、以下のことを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> • 2 つの赤外線ポートの距離が 1 メートル (39 インチ) 以内である。ポート間で通信が開始されない場合は、ポートを近付けてください。 • 両方のポートが安定している。 • コンピュータとプリンタを水平面に設置している。 • 2 つの赤外線ポートの通信角度が、これらの赤外線ポート間を結ぶ線上でそれぞれ 15 度以内になっている。 • 直射日光など、明るい光で通信を妨害していない。 • 2 つの赤外線ポート間に障害物がない。
内蔵プリントサーバー	<ul style="list-style-type: none"> • 内蔵プリントサーバー (内蔵ネットワークアダプタまたは INA ともいう) がプリンタのシステムボードにしっかりと接続されていることを確認します。 • 正しいケーブルを使用してしっかりと接続されていること、およびネットワークソフトウェアが正しく設定されていることを確認します。 <p>詳細については、プリンタに付属のドライバ CD を参照してください。</p>
高容量フィーダ	「高容量フィーダの問題を解決する」を参照してください。
プリンタメモリ	プリンタメモリがプリンタのシステムボードにしっかりと接続されていることを確認します。
USB/パラレルインターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> • USB/パラレルインターフェイスカードがプリンタのシステムボードにしっかりと接続されていることを確認します。 • 正しいケーブルを使用してしっかりと接続されていることを確認します。

高容量フィーダの問題を解決する

問題	解決方法
用紙をセットしてドアを閉じても用紙カセットが上がらない、またはドアを開いた状態で用紙カセットのボタンを押しても用紙トレイが下がらない。	以下のことを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> • プリンタが高容量フィーダに正しく接続されている。 • プリンタの電源が入っている。 • 高容量フィーダの背面に電源コードがしっかり接続されている。 • 電源コードがコンセントに接続されている。 • コンセントに通電されている。
用紙カセットが予期せず下がる。	プリンタが用紙切れまたは紙づまりを起こしていないか確認します。
複数枚の用紙が給紙される、または用紙が正しく給紙されない。	プリンタの用紙経路にある用紙を取り除き、用紙の束をチェックして、用紙が正しくセットされていることを確認します。セットする用紙束の一番上と一番下の用紙を取り除くようにします。
紙づまりが発生する。	
ゴムフィードローラーが回転せず、用紙を送らない。	以下のことを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> • 高容量フィーダの背面に電源コードがしっかり接続されている。 • 電源コードがコンセントに接続されている。 • コンセントが通電している。
フィーダ内で給紙ミスまたは紙づまりが毎回発生する。	以下のことを試してみます。 <ul style="list-style-type: none"> • 用紙をほぐす。 • 印刷用紙を裏返す。 以下のことを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> • フィーダが正しく取り付けられている。 • 用紙が正しくセットされている。 • 用紙に損傷がない。 • 用紙が仕様に合っている。 • ガイドが、選択した用紙のサイズに合った正しい位置にある。
サービスメッセージ	サービスメッセージは、プリンタ障害を示します。障害によっては修理が必要な場合があります。 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ち、再びオンにします。 エラーが再び発生した場合は、エラー番号、問題、詳細説明を書き留めます。サービスに問い合わせてください。

給紙の問題を解決する









症状	原因	解決方法
紙づまりが頻繁に発生する。	プリンタの仕様に合わない用紙を使用している。	推奨用紙やその他の専用紙を使用します。 紙づまりの発生を防ぐ方法については、「紙づまりを防ぐ」を参照してください。
	セットした用紙または封筒が多すぎた。	セットした用紙の高さが、カセットまたは多目的フィーダに示されている上限を超えていないことを確認します。
	選択したカセットのガイドを、セットした用紙の大きさに対応する適切な位置に設定していない。	カセットのガイドを正しい位置に移動します。
	湿度が高いため、用紙が湿気を吸収した。	開封直後のパッケージから用紙をセットします。 用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 詳細については、「その他の用紙を保管する」を参照してください。

トラブルシューティング

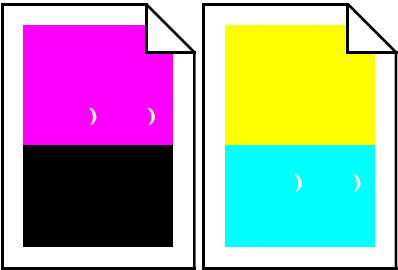
症状	原因	解決方法
つまっていた用紙を除去した後も紙づまりのメッセージが表示されている。	<input checked="" type="checkbox"/> を押していないか、用紙経路の一部にまだ紙づまりがある。	用紙経路全体から紙づまりを除去して、 <input checked="" type="checkbox"/> を押します 詳細については、「紙づまりを除去する」を参照してください。
紙づまりを除去した後で紙づまりが発生したページが再印刷されない。	[セットアップ項目]で[紙詰り後の処理]がオフに設定されている。	[紙詰り後の処理]を[自動]または[オン]に設定します。 詳細については、『メニューとメッセージガイド』を参照してください。
排紙トレイに空白ページが排出される。	印刷を行うカセットにセットした用紙の種類が正しくない。	印刷ジョブに合った正しい種類の用紙をセットする、または[用紙の種類]を変更してセットした用紙の種類と一致させます。 詳細については、『メニューとメッセージガイド』を参照してください。

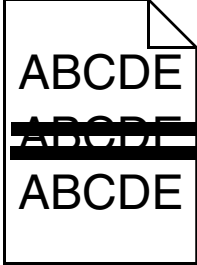
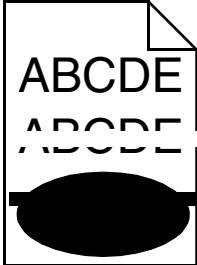
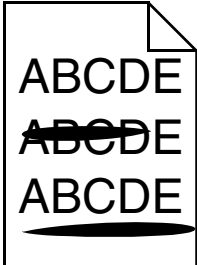
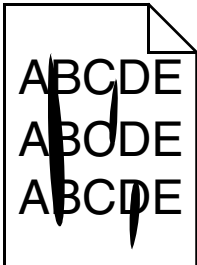
印刷品質の問題を解決する

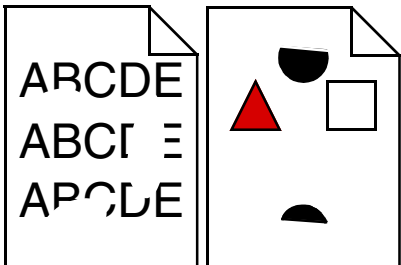
印刷品質に関する問題の原因を特定するには、印刷品質テストページを印刷します。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2  と  を押します。「自己診断を実行中」というメッセージが表示されるまでこれらのボタンを押しながらプリンタの電源を入れます。
[構成設定メニュー] が表示されます。
- 3 [印刷品質ページ] の横に  が表示されるまで  を押してから、 を押します。
ページがフォーマットされます。[印刷品質テストを印刷中] メッセージが表示され、ページが印刷されます。メッセージは、ページがすべて印刷されるまで操作パネルに表示され続けます。
印刷品質テストページを印刷したら、[構成設定メニュー] を終了します。
- 4 [設定メニュー終了] の横に  が表示されるまで  を押してから、 を押します。

以下の表には、印刷品質の問題を解決する際に役立つ情報が含まれています。これらの対処方法で問題が解決しない場合は、サービスに問い合わせてください。プリンタ部品の調整や交換が必要な場合があります。

症状	原因	解決方法
<p>印刷不良が繰り返し発生する</p> 	<p>トナーカートリッジ、現像体、転写ベルト、またはフューザが不良。</p>	<p>特定のカラーで 1 ページに何度も印刷不良が発生する場合：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 次の間隔で印刷不良が繰り返し発生する場合は、トナーカートリッジを交換します。 <ul style="list-style-type: none"> • 45.1 mm (1.78 インチ) • 60 mm (2.4 インチ) • 次の間隔で印刷不良が繰り返し発生する場合は、現像体を交換します（ブラックのみ、または他のカラーをすべて同時に）。 <ul style="list-style-type: none"> • 31.5 mm (1.2 インチ) • 94 mm (3.7 インチ) <p>すべてのカラーで 1 ページに何度も印刷不良が発生する場合：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 27 mm (1.1 インチ) の間隔で印刷不良が繰り返し発生する場合は、転写ベルトを交換します。 • 140 mm (5.5 インチ) の間隔で印刷不良が繰り返し発生する場合は、フューザを交換します。
<p>カラーの見当ずれ</p> 	<p>カラーが該当領域からずれたり、他のカラー領域と重なる。</p>	<p>上端から下端、または左端から右端：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 プリンタからカートリッジを取り外し、再度挿入してセットします。 2 カラー整列を調整します。[ユーティリティ項目] の整列ページを使用します。

症状	原因	解決方法
<p>暗い線</p> 	<p>トナーカートリッジ、現像体、または転写ベルトが不良。</p>	<p>問題がページの前面（印刷面）に発生している場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 線の原因になっているトナーカートリッジを交換します。 2 これで問題が解決しない場合は、現像体（ブラックのみ、または他のカラーをすべて同時に）を交換します。 <p>問題がページの裏面に発生している場合は、転写ベルトを交換します。</p>
<p>明るい色、白色、または不適切な色の線が印刷される</p> 	<p>LED が汚れている。</p>	<p>「LED を清掃する」を参照してください。</p>
<p>水平のすじ</p> 	<p>トナーカートリッジ、現像体、転写ベルト、またはフューザが不良、空、または磨耗している。</p>	<p>必要に応じて、カートリッジ、現像体（ブラックのみ、または他のカラーをすべて同時に）、転写ベルト、またはフューザを交換します。</p>
<p>垂直のすじ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> トナーが用紙に定着する前に染みになった。 トナーカートリッジが不良。 	<ul style="list-style-type: none"> 用紙が硬い場合は、別のカセットから給紙してみます。 すじの原因になっているカラーカートリッジを交換します。

症状	原因	解決方法
印刷の抜け 	<ul style="list-style-type: none"> 湿度が高いため、用紙が湿気を吸収した。 プリンタの仕様に合わない用紙を使用している。 現像体、転写ベルト、またはフューザが磨耗しているか不良。 	<ul style="list-style-type: none"> 給紙カセットに開封直後のパッケージから用紙をセットします。 きめの粗い用紙は使用しないようにします。 プリンタの [用紙の種類] と [用紙重さ (厚さ)] の設定が、使用している用紙の種類に合っていることを確認します。 現像体 (ブラックのみ、または他のカラーをすべて同時に)、転写ベルト、またはフューザを交換します。
印刷が明る過ぎる	<ul style="list-style-type: none"> [トナーの濃さ] 設定が明る過ぎる、[RGB 明度] が明る過ぎる、または [RGB コントラスト] が高過ぎる。 プリンタの仕様に合わない用紙を使用している。 [カラー節約] がオン。 トナー残量が少ない。 トナーカートリッジが不良、または別のプリンタに取り付けたことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ジョブを送信して印刷する前に、プリンタドライバで [トナーの濃さ] 設定、[RGB 明度] 設定、または [RGB コントラスト] 設定を変更します。 [印刷品質メニュー] の [カラー調節] を実行します。 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 きめの粗い用紙は使用しないようにします。 カセットにセットした用紙が湿っていないことを確認します。 プリンタの [用紙の種類] と [用紙重さ (厚さ)] の設定が、使用している用紙の種類に合っていることを確認します。 [カラー節約] をオフにします。 トナーカートリッジを交換します。
印刷が暗過ぎる	<ul style="list-style-type: none"> [トナーの濃さ] 設定が濃過ぎる、[RGB 明度] が暗過ぎる、または [RGB コントラスト] が高過ぎる。 トナーカートリッジが不良。 	<ul style="list-style-type: none"> ジョブを送信して印刷する前に、プリンタドライバで [トナーの濃さ] 設定、[RGB 明度] 設定、または [RGB コントラスト] 設定を変更します。 トナーカートリッジを交換します。
OHP フィルムへの印刷品質が悪い (明るい、または暗い不適切なしみが印刷される、トナーが染みになる、水平または垂直の帯が印刷される、カラーが見えない)	<ul style="list-style-type: none"> プリンタの仕様に合わない OHP フィルムを使用している。 使用するカセットの用紙種類が OHP フィルム以外に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> プリンタメーカーが推奨する OHP フィルムのみ使用します。 用紙の種類が OHP フィルムに設定されていることを確認します。
ページ上にトナーフォグまたは背景のシェーディングが現れる	<ul style="list-style-type: none"> トナーカートリッジが不良、または取り付け方が間違っている。 転写ベルトが磨耗しているか不良。 現像体が磨耗しているか不良。 フューザが磨耗しているか不良。 トナーが用紙経路に入っている。 	<ul style="list-style-type: none"> カートリッジを取り付け直すか、交換します。 転写ベルトを交換します。 現像体 (ブラックのみ、または他のカラーをすべて同時に) を交換します。 フューザを交換します。 サービスに問い合わせてください。

症状	原因	解決方法
用紙を処理する際に、トナーが用紙からはがれてしまう	<ul style="list-style-type: none"> • [用紙の種類] 設定が、使用している用紙または専用紙の種類に合っていない。 • [用紙重さ (厚さ)] 設定が、使用している用紙または専用紙の種類に合っていない。 • フューザが磨耗しているか不良。 	<ul style="list-style-type: none"> • [用紙の種類] を使用している用紙または専用紙に合わせます。 • [用紙重さ (厚さ)] を [普通] から [厚紙] (またはその他の適切な重さ) に変更します。 • フューザを交換します。
グレーの背景 	<ul style="list-style-type: none"> • [トナーの濃さ] 設定が濃すぎる。 • トナーカートリッジが不良。 	<ul style="list-style-type: none"> • ジョブを送信して印刷する前に、プリンタドライバからトナーの濃さ設定を変更します。 • トナーカートリッジを交換します。
印刷濃度が一定でない 	<ul style="list-style-type: none"> • トナーカートリッジが不良。 • 現像体が磨耗しているか不良。 • 転写ベルトが磨耗しているか不良。 	<ul style="list-style-type: none"> • トナーカートリッジを交換します。 • 現像体 (ブラックのみ、または他のカラーをすべて同時に) を交換します。 • 転写ベルトを交換します。
文字がぎざぎざしているか、端が揃っていない	ダウンロードしたフォントがサポートされていない。	ダウンロードしたフォントを使用している場合は、そのフォントがプリンタ、ホストコンピュータ、ソフトウェアアプリケーションによってサポートされていることを確認します。
ゴースト 	トナー残量が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> • 用紙の種類の設定が、使用している用紙または専用紙に合っていることを確認します。 • トナーカートリッジを交換します。
イメージがクリッピングされる (印刷の一部が横端、上端、または下端で切れてしまう)	選択したカセットのガイドが、セットした用紙とは異なる大きさの用紙位置に設定されている。	カセットのガイドを、セットした用紙の大きさに適した位置に移動します。

症状	原因	解決方法
余白が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> 選択したカセットのガイドが、セットした用紙とは異なる大きさの用紙位置に設定されている。 自動大きさ検知機能をオフに設定して、大きさの異なる用紙をカセットにセットした。たとえば、選択したカセットに A4 の用紙をセットしたが、[用紙の大きさ] を A4 に設定していない。 	<ul style="list-style-type: none"> カセットのガイドを、セットした用紙の大きさに適した位置に移動します。 [用紙の大きさ] をカセットにセットした用紙に合わせて設定します。
印刷が傾く (印刷が異常に傾く)	<ul style="list-style-type: none"> 選択したカセットのガイドが、カセットにセットした用紙の大きさに合った正しい位置にない。 プリンタの仕様に合わない用紙を使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> カセットのガイドを、セットした用紙の大きさに適した位置に移動します。 <p>「用紙の仕様」を参照してください。</p>
空白ページ	<ul style="list-style-type: none"> トナーカートリッジから梱包材が取り除かれていない。 トナー残量が少ない。 トナーカートリッジが不良、または空。 	<ul style="list-style-type: none"> 該当するトナーカートリッジから梱包材を取り除きます。 両手でハンドルを握って、トナーカートリッジを取り外します。カートリッジを前後に振ってから、再び取り付けます。 不良なトナーカートリッジを交換します。
ソリッドカラーページ	<ul style="list-style-type: none"> トナーカートリッジが不良。 プリンタの修理が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> トナーカートリッジを交換します。 サービスに問い合わせてください。
印刷後に排紙トレイに排出された用紙が大きく曲がる	<ul style="list-style-type: none"> [用紙の種類] と [用紙重さ (厚さ)] の設定が、使用している用紙または専用紙と合っていない。 高温度の環境で用紙が保管されていた。 	<ul style="list-style-type: none"> プリンタにセットした用紙または専用紙と一致するように、[用紙の種類] と [用紙重さ (厚さ)] を変更します。 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 「用紙を保管する」を参照してください。

カラー品質情報

このセクションでは、プリンタを操作してカラー印刷の調整とカスタマイズを行う方法について説明します。

印刷品質メニュー

印刷品質メニューには、プリンタのカラー特性を調整する複数のオプションが用意されています。

アスタリスク (*) が付いている値は、出荷時標準設定です。プリンタの Windows 用 PostScript ドライバまたは PCL エミュレーションドライバで選択した値が、プリンタ設定より優先されます。

メニュー項目	用途	値
印刷モード	イメージをモノクログレースケールとカラーのどちらで印刷するかを指定します。	カラー *
		白黒のみ

トラブルシューティング

メニュー項目	用途	値	
カラー補正	他の出力機器や標準カラーシステムによりよく適合するように、ドキュメントの印刷に使用する色を修正します。 加法混色と減法混色の違いのため、モニタに表示される一部のカラーは、プリンタで再現することができません。	自動*	印刷されるページ内の各オブジェクトの種類と色指定に応じて、異なるカラー変換テーブルを適用します。
		オフ	カラー補正を行いません。
		手動	印刷されるページ内の各オブジェクトの種類と色指定に応じて、適用されるカラー変換テーブルをユーザー定義します。ユーザー定義は、[手動カラー]メニュー項目で使用可能な設定を使用して行います。
印刷解像度	印刷結果の品質を選択します。	2400 IQ*	
トナーの濃さ	印刷結果の濃淡を調整し、トナーを節約します。	1 ~ 5	標準設定は [4*] です。 印刷結果を明るくする、またはトナーを節約するには、低い値を選択します。
カラー節約	グラフィックスおよびイメージに使用するトナー量を節約しながら、文字の印刷で高品質を保ちます。グラフィックスおよびイメージの印刷に使用するトナー量は減少しますが、文字の印刷には標準量のトナーを使用します。この設定は、[トナーの濃さ]設定よりも優先されます。[カラー節約]は、PPDSではサポートされていません。PCLエミュレーションドライバで一部サポートされています。	オン*	
		オフ	
RGB 明度	カラー出力の明度、コントラスト、彩度を調整します。 これらの機能は、CMYKカラーが使用されているファイルには影響しません。カラー仕様の詳細については、カラー印刷のよくある質問 (FAQ) を参照してください。	-6、-5、-4、-3、-2、-1、0*、1、2、3、4、5、6	下限は [-6] です。 上限は [6] です。 標準設定は [0] です。
RGB コントラスト		0*、1、2、3、4、5	標準設定は [0] です。 上限は [5] です。
RGB 彩度		0*、1、2、3、4、5	標準設定は [0] です。 上限は [5] です。
カラーバランス	各カラープレーンで使用するトナーの分量を微調整して、印刷の色を微妙に変更します。	シアン	-5、-4、-3、-2、-1、0*、1、2、3、4、5
		マゼンタ	下限は [-5] です。
		イエロー	上限は [5] です。
		ブラック	
		標準設定に初期化	シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの値を [0] (ゼロ) に設定します。

トラブルシューティング

メニュー項目	用途	値	
カラーサンプル	<p>印刷するカラーを選択するために使用します。プリンタで使用する RGB と CMYK の各カラー変換テーブルのカラーサンプルページを印刷します。</p> <p>カラーサンプルページは、一連のカラーチップと、各チップの色を構成する RGB または CMYK の組み合わせとで構成されます。これらのページは、必要なカラー印刷出力を作成するためにソフトウェアアプリケーションで使用する RGB または CMYK の組み合わせを決定するのに役立ちます。</p> <p>メモ：ネットワーク対応機種のみで使用可能なプリンタ内蔵 Web サーバインターフェイスでは、さらに柔軟な設定が可能です。詳細なカラーサンプルを印刷できます。</p>	sRGB 画面	[sRGB 画面] カラー変換テーブルを使用して RGB サンプルを印刷します。
		sRGB 鮮明	[sRGB 鮮明] カラー変換テーブルを使用して RGB サンプルを印刷します。
		画面 - 真ブラック	[画面 - 真ブラック] カラー変換テーブルを使用して RGB サンプルを印刷します。
		鮮明	[鮮明] カラー変換テーブルを使用して RGB サンプルを印刷します。
		オフ - RGB	カラー変換を実行します。
		US CMYK	[US CMYK] カラー変換テーブルを使用して CMYK サンプルを印刷します。
		ユーロ CMYK	[ユーロ CMYK] カラー変換テーブルを使用して CMYK サンプルを印刷します。
		鮮明 CMYK	[鮮明 CMYK] カラー変換テーブルを使用して CMYK サンプルを印刷します。
手動カラー	<p>印刷されるページ内の各オブジェクトに対する RGB または CMYK カラー変換をユーザーが定義します。RGB の組み合わせで指定したデータのカラー変換は、オブジェクトの種類（テキスト、グラフィックス、またはイメージ）に従って、プリンタの操作パネルからユーザー定義できます。</p>	RGB イメージ	<p>sRGB 画面*：カラー変換テーブルを適用してコンピュータ画面の表示に近い色で印刷します。</p> <p>sRGB 鮮明：sRGB 画面カラー変換テーブルの彩度を増加します。業務用グラフィックスおよびテキストに適しています。</p> <p>画面 - 真ブラック：カラー変換テーブルを適用して、中間色のグレーにブラクトナーのみを使用し、コンピュータ画面の表示に近い色で印刷します。</p> <p>鮮明：より明度と彩度が高い色を作成するカラー変換テーブルを適用します。</p> <p>オフ：カラー変換を実行しません。</p>
		RGB 文字	sRGB 画面
		RGB グラフィック	sRGB 鮮明* 画面 - 真ブラック 鮮明 オフ
		CMYK イメージ CMYK 文字 CMYK グラフィック	<p>US CMYK*（各国または各地域固有の出荷時標準値）：カラー変換テーブルを適用して SWOP カラー出力を近似します。</p> <p>ユーロ CMYK*（各国または各地域固有の出荷時標準値）：カラー変換テーブルを適用して EuroScale カラー出力を近似します。</p> <p>鮮明 CMYK：US CMYK カラー変換テーブルの彩度を増加します。</p> <p>オフ：カラー変換を実行しません。</p>

メニュー項目	用途	値	
細かい線を強調	意匠図、地図、電気回路図、フローチャートなどの、細かい線を含むファイルに適した印刷モードを有効にします。 メモ：[細かい線を強調] はメニュー項目ではありません。この設定は、PCL エミュレーションドライバ、PostScript ドライバ、またはプリンタ内蔵 Web サーバーでのみ使用できます。	オン	ドライバで、チェックボックスをオンにします。
		オフ*	ドライバで、チェックボックスをオフにします。

カラー品質の問題を解決する

このセクションでは、カラーに関連する基本的な質問について回答し、[印刷品質メニュー] の機能を使用してカラー関連の典型的な問題を解決する方法について説明します。

メモ：「印刷品質の問題を解決する」をお読みください。よくある印刷品質の問題を解決する方法が記載されています。印刷品質の問題は、印刷結果のカラー品質に影響する場合があります。

カラー印刷のよくある質問 (FAQ)

RGB カラーとは何ですか？

レッド、グリーン、ブルーの光をさまざまな分量で混ぜ合わせると、自然界で見られる多くのカラーが再現されます。たとえば、レッドとグリーンの光を混ぜ合わせるとイエローの光になります。テレビとコンピュータのモニタでは、この方法でカラーが再現されています。RGB カラーは、特定のカラーを再現するために必要なレッド、グリーン、ブルーの光の分量を示すことでカラーを表現する方法です。

CMYK カラーとは何ですか？

シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのインクまたはトナーをさまざまな分量で印刷して、自然界で見られる多くのカラーを再現することができます。たとえば、シアンとイエローを混ぜ合わせるとグリーンになります。印刷機、インクジェットプリンタ、カラーレーザープリンタでは、この方法でカラーを再現しています。CMYK カラーは、特定のカラーを再現するために必要なシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの分量を示すことでカラーを表現する方法です。

ドキュメントに指定されたカラーは、どのように印刷されるのですか？

ソフトウェアアプリケーションでは、通常、RGB カラーまたは CMYK カラーによって、ドキュメント内のカラーを指定します。また一般的にユーザーは、ドキュメント内で各オブジェクトのカラーを変更できます。カラーを変更する手順はアプリケーションによって異なります。ソフトウェアアプリケーションのヘルプで手順を参照してください。

プリンタは、印刷するカラーをどのように識別するのですか？

ドキュメントを印刷するときに、ドキュメント内の各オブジェクトの種類とカラーを示す情報がプリンタに送信されます。カラー情報は、カラー変換テーブルを通じて渡されますが、このテーブルによって、目的のカラーを再現するために必要なシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの適切なトナー量に換算されます。カラー変換テーブルは、オブジェクトの種類ごとに指定できます。たとえば、テキストと写真イメージに異なるカラー変換テーブルを適用できます。

最高のカラー品質を得るためには PostScript または PCL エミュレーションドライバを使用する必要がありますか？最高のカラー品質を得るためにはどのようなドライバ設定を使用する必要がありますか？

最高のカラー品質を得るためには、PostScript ドライバの使用を強く推奨します。PostScript ドライバの標準設定では、多くの印刷出力用に望ましいカラー品質が設定されています。

印刷したカラーが、コンピュータ画面のカラーと一致しないのはなぜですか？

自動カラー補正モードで使用されるカラー変換テーブルでは、標準的なコンピュータモニタに近いカラーが再現されます。ただし、プリンタとモニタには技術的な違いがあり、コンピュータ画面で生成可能なカラーであっても、カラーレーザープリンタでは物理的に再現できないカラーも多くあります。カラーの一致は、モニタの種類や照明状況にも影響を受けます。プリンタのカラーサンプルページがカラーの一致に関する問題を解決する場合に役立ちます。推奨される手順については、質問「特定のカラー（会社のロゴカラーなど）を一致させる方法は？」に対する回答をお読みください。

印刷したページの色調が違って見えます。カラーを微調整できますか？

印刷したページの色調が違って見える場合があります（たとえば、印刷面が赤みがかって見えるなど）。周囲の環境、用紙の種類、照明状況、ユーザーの好みがこの問題の原因になっている可能性があります。これらの場合は、望ましいカラーを再現するために、[カラーバランス] を調整することができます。[カラーバランス] には、各カラープレーンで使用するトナーの分量を微調整する機能があります。[カラーバランス] でシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックに正（または負）の値を指定すると、選択したカラーで使用されるトナーの分量が指定に応じて増加（または減少）します。たとえば、印刷したページ全体が赤過ぎると思う場合、マゼンタとイエローの両方の値を小さくすると、カラーの設定を改善することができます。

カラー OHP フィルムを投影すると暗く見えます。カラーを改善するために何かできることがありますか？

この問題は通常、反射型 OHP で OHP フィルムを投影する場合に発生します。投影時に最高のカラー品質を実現するには、透過型 OHP を使用することを推奨します。反射型 OHP を使用する必要がある場合は、[トナーの濃さ] を 1、2、3 のいずれかの値に変更すると、OHP フィルムが明るくなります。推奨のカラー OHP フィルムで印刷していることを確認してください（⇒「用紙についてのガイドライン」）。

[トナーの濃さ] を調整するには [カラー節約] を [オフ] にする必要があります。

手動カラー補正とは何ですか？

自動カラー補正を選択すると、印刷ページの各オブジェクトに標準設定のカラー変換テーブルが適用され、多くのドキュメントに対して適切なカラーが選択されます。ただし、状況によっては、異なるカラーテーブルのマッピングを適用した方がよい場合もあります。このカスタマイズは、[手動カラー] メニューと手動カラー補正設定を使用して行います。

手動カラー補正は、[手動カラー] メニューの定義に従って、RGB や CMYK のカラー変換テーブルのマッピングに適用されます。ユーザーは、RGB オブジェクトに対して、5 つの異なるカラー変換テーブルを選択できます（sRGB 画面、画面 - 真ブラック、sRGB 鮮明、オフ、および鮮明）。また、CMYK オブジェクトに対して、4 つの異なるカラー変換テーブルを選択できます（US CMYK、ユーロ CMYK、鮮明 CMYK、およびオフ）。

メモ：ソフトウェアアプリケーションが RGB または CMYK を組み合わせてカラーを指定しない場合、手動カラー補正設定は役立ちません。また、ソフトウェアアプリケーションやコンピュータのオペレーティングシステムがそれぞれ自体のカラー管理機能を使用して、アプリケーションで指定したカラーを調整する場合があります。

特定のカラー（会社のロゴカラーなど）を一致させる方法は？

状況によっては、特定オブジェクトの印刷時のカラーを、決められたカラーと一致させる必要があります。たとえば、会社のロゴカラーに一致させる場合などです。プリンタが目的のカラーを正確に再現できない場合もありますが、ほとんどの場合は十分にカラーが一致しているはずです。カラーの一致に関するこの問題を解決する場合は、[カラーサンプル] メニュー項目の情報が役立ちます。

[カラーサンプル] の 9 つの値は、プリンタのカラー変換テーブルに対応しています。[カラーサンプル] で任意の値を選択すると、数百のカラーボックスがあるページが数枚印刷されます。選択したテーブルに応じて、CMYK または RGB の組み合わせが各ボックスに示されます。各ボックスに印刷されるカラーは、ボックスのラベルに示されている CMYK または RGB の組み合わせを、選択したカラー変換テーブルによって表現したものです。

ユーザーは、カラーサンプルのページを参照して、目的のカラーに最も近いカラーボックスを特定することができます。目的のカラーに最も近いカラーボックスが見つかり、さらにその周辺の詳細なカラーを確認したい場合は、ネットワーク対応の機種でのみ使用可能な、プリンタ内蔵 Web サーバーインターフェイスを使用して詳細なカラーサンプルにアクセスできます。

ボックスのラベルに示されているカラーの組み合わせを使用して、ソフトウェアアプリケーションでオブジェクトのカラーを変更します。ソフトウェアアプリケーションのヘルプには、オブジェクトのカラーを変更する手順が記載されています。特定オブジェクトに対して選択したカラー変換テーブルを使用するときは、手動カラー補正が必要になる場合があります。

トラブルシューティング

カラーの一致の問題を解決するためにどのカラーサンプルページを使用するかは、使用するカラー補正の設定（自動、オフ、手動）、印刷するオブジェクトの種類（テキスト、グラフィックス、イメージ）、ソフトウェアアプリケーションでオブジェクトのカラーを指定する方法（RGB または CMYK）によって異なります。プリンタのカラー補正設定をオフにすると、カラーは印刷ジョブ情報に基づいて決定され、カラー変換は実行されません。次の表に、カラーの一致を確認するとき使用するカラーサンプルページを示します。

印刷するオブジェクトのカラー仕様	印刷するオブジェクトの種類	プリンタのカラー補正設定	印刷してカラーマッチングに使用するサンプルページ
RGB	テキスト	自動	sRGB 鮮明
		手動	手動カラー RGB 文字設定
	グラフィック	自動	sRGB 鮮明
		手動	手動カラー RGB グラフィック設定
	イメージ	自動	sRGB 画面
		手動	手動カラー RGB イメージ設定
CMYK	テキスト	自動	US CMYK またはユーロ CMYK
		手動	手動カラー CMYK 文字設定
	グラフィック	自動	US CMYK
		手動	手動カラー CMYK グラフィック設定
	イメージ	自動	US CMYK
		手動	手動カラー CMYK イメージ設定

メモ：ソフトウェアアプリケーションが RGB または CMYK でカラーを指定しない場合、カラーサンプルページは役に立ちません。また、ソフトウェアアプリケーションやコンピュータのオペレーティングシステムが、それ自体のカラー管理機能を使用して、アプリケーションで指定された RGB または CMYK の組み合わせを調整する場合があります。その結果、印刷されるカラーがカラーサンプルページとは正確に一致しない可能性もあります。

詳細なカラーサンプルとは何のことで、どのようにアクセスするのですか？

この情報は、ネットワーク対応の機種のみ適用されます。

詳細なカラーサンプルのページは、操作パネルの [印刷品質メニュー] またはプリンタ内蔵 Web サーバーの [構成設定メニュー] から選択する標準のカラーサンプルページと似ています。これらの方法で選択可能な標準のカラーサンプルでは、レッド (R)、グリーン (G)、ブルー (B) の値が 10% 単位で変わります。これらのカラーは、まとめて RGB カラーと呼ばれています。このページで目的のカラーに近いものが見つかり、その周辺のカラーをさらに細かく確認したい場合は、詳細なカラーサンプルを使用できます。このサンプルでは、10% よりも細かな値によって目的のカラー値を指定できます。詳細なカラーサンプルでは、特定カラーの周辺にあるカラーを数ページにわたって印刷できます。

詳細なカラーサンプルのページにアクセスするには、プリンタ内蔵 Web サーバーインターフェイスを使用します。[構成設定メニュー] からカラーサンプルのオプションを選択してください。9 種類のカラー変換テーブルオプション、および [印刷]、[詳細]、[リセット] の 3 つのボタンがオプション画面に表示されます。

カラー変換テーブルを選択して [印刷] ボタンを押すと、標準のカラーサンプルページが印刷されます。カラー変換テーブルを選択して [詳細] ボタンを押すと、新しいインターフェイスが利用可能になります。このインターフェイスで、ユーザーは特定カラーの R、G、B の各値を個別に入力できます。また、増分値を入力して各カラーボックスの違いによる RGB 値の差を指定できます。[印刷] を選択すると、ユーザーが指定したカラーと指定した増分値に基づく周辺カラーが印刷されます。

シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y)、ブラック (K) のカラー変換テーブルでも、同じ手順で印刷できます。これらのカラーは、まとめて CMYK カラーと呼ばれています。標準設定の増分値はブラックが 10%、シアン、マゼンタ、イエローが 20% です。ユーザーが詳細なカラーサンプルに対して指定した増分値は、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックに適用されます。